



# 日本人の政治忌避

日時 1月12日（金）17：30～19：10（17:15開場）

場所 駿河台キャンパスグローバルフロント3階  
4031教室及びZoom開催

講師 小林哲郎（早稲田大学政治経済学術院・教授）

**【講義概要】** 民主主義が機能するためには国民による政治参加が不可欠である。にもかかわらず、日本の投票率は低下傾向にあるだけでなく、日本人は投票以外の政治参加に極めて消極的であり、「最小参加社会」となっている。さらに、日本人は政治参加しないだけでなく、デモなどの形で政治参加する人を社会的に強く避ける傾向を示す。こうした「政治を避ける傾向」がどのような帰結をもたらすのか、実験と調査による研究結果を紹介する。



## 【講師略歴】

東京都出身。東京大学大学院人文社会系研究科博士課程単位取得退学。博士（社会心理学）。  
国立情報学研究所情報社会相関研究系准教授、スタンフォード大学コミュニケーション学部客員研究員、香港城市大学メディアコミュニケーション学部准教授を経て、2023年より早稲田大学政治経済学術院教授。  
社会心理学をベースとした政治コミュニケーション、政治心理学、世論研究に従事。

## 【コーディネーター】

石川幹人（明治大学情報コミュニケーション学部・教授）

## 【司会】

清原聖子（明治大学情報コミュニケーション学部・教授）

※対面参加の場合は事前登録不要。

Zoom参加の場合はQRコードから事前登録をしてください。

<1月8日（月）期限>

事前登録者にZoomのミーティング情報をお送りします。

事前登録は  
コチラ↓

